

アセットマネジメント市民シンポジウム アンケート集計

開催日:平成29年6月10日(土)
14:00~16:40
場所:八潮メセナ 1階ホール

当日参加者:191人
回答者数:103人(回答率54%)

質問1 本日お聴きいただきましたシンポジウムの内容を踏まえ、八潮市の公共施設の維持管理や整備のあり方について、あなたのご意見をお聞かせください。

利用者の声が大切であり、ニーズを取り入れなければ公共施設のあり方は見えてこないことは分かった。市民の声の集め方がポイントでおしつけられた場の声だけではダメ。市民参加の難しさをこえた先に将来の公共施設が見えてくる。(市外・男・40代)

公共施設については維持管理しやすいものではなく、市民が利用しやすい施設の整備を進めるべきと思います。(市外・男・50代)

公共施設のリノベーションは、改築する費用の60~70%で実施できるとのことですが、八潮市の公共施設は40~50年程経過しているものが多く、長寿命化を行ったとしてもその後長い期間の使用に耐えられるのか心配です。比較的新しいものは長寿命化をそうでないものは改築を行ったほうが良いと思います。(伊勢野・男・50代)

耐震性が大幅に不足している現施設があるのは大きな問題。安心、安全で有効利用できる公共施設づくりをできるだけ早く着手した方が良いと思います。(市外・女・60代)

民間サービスを施設サービスともうまく利用することで、市の負担軽減を図るべきと思います。民間サービスも地元重視で対応してほしい(市外・男・50代)

地元製品のコーナー、家庭菜園を屋上に、地域住民が発信できるスペースを市の隣のメセナと一体に、工業製品を売れるスペースをつくる。小松菜の品種の研究をして研究所を大学からもってくる(民間でDJ発信でも可)(市外・男・60代)

財源には限りがあるので、ぜひ効果的な公共複合型施設をスピード感をもって進めていただきたい。(市外・男・40代)

今後、意見や要望出させていただきますが、協働の考え方でいこうと考えております。(大曽根・男・70代)

アセットマネジメント市民シンポジウム アンケート集計

管理する側も、施設を利用する側も常にただ利用するだけでなく利他の精神、将来を見据え行政も市民も前進していく気持ちを持ってのぞむことが大切と思いました。このような提案を市民に出していただけたことに感謝です。すばらしい私たちのまちにしていきたい！！(大曾根・女・60代)

色んな角度から市を考える時間が持てました。ありがたいと思います。(八潮・女・80代)

真のリーディングプロジェクトは学校の最適配置であると考えます。

学校は市民にとって一番身近な施設の1つであり、多くの世代に関係している。また、学区は地域コミュニティのベースともなっており、学校を考えることは「まちづくり」を考えることに他ならない。

学校の再編・整備には、莫大な費用がかかることから、経費の縮減はもとより、経費の平準化も大きな課題である。それ以外の施設は、対処療法的な取組(耐震化・改修)で当面しのぐしかないのではないか。(市外・男・50代)

公共施設の更新改修等について順位を決めて行ってもらいたい。(鶴ヶ曾根・男・70代)

スライドとプリントの併用で良く理解できました。(木曾根・男・70代)

PFI・PPP 協会の HP から情報を知り、参加させていただきました。大変参考になりました。ありがとうございました。八潮の地域性が分かっておりませんが、分散管理が生じないようにまちづくりと連動することが必要なのだろうと考えます。市民との協働は難しい作業となると思いますが、今後も注目させていただきます。(市外・男・40代)

施設の統廃合は今後必要であることが良く分かりました。そこで近くの施設が遠くなる可能性もあるんだなと思いました。自分の都合に合わせて希望を話してしまいそうですが、市民のみなさんが納得(自分にとってよくなる点と不都合な点がうまく融合して)できるような整備をしてほしいと思います。誰もが移動しやすいバスの整備を希望します！

※若い世代のみなさんがあまり来場してなかったのが残念(中央・女・40代)

現在は十年に一度という震災地震が起きています。日頃八潮の市役所の建物は大丈夫だろうかと思っておりました。また八潮の人口が増加しております。災害に対しての様々な準備ができていでしょうが、私は障がいの子どもがいるため地震のための勉強をしてまいりました。今のシンポジウムを聞いて役所の建設をすることで安心しました。

(中馬場・女・70代)

大山市長の話が良かった。

(西袋・男・70代)

官民連携をしっかりと行う。(それぞれの得意分野をいかす)

(垢・男・30代)

アセットマネジメント市民シンポジウム アンケート集計

横の連携を密にする必要があると思う。

(市外・男・40代)

クローゼットで考える、個人がいろいろな方法を考えること、課題を市民と一緒に公共施設を使用できる方法、楽しい時間を作って欲しい。(大曾根・女・70代)

あるものをうまく活用してほしい(木曾根・男・30代)

子ども～高齢者までを見つめての公共施設作りを市民とともにやっていきます。

スポーツ都市宣言として体育館は充実していますが、屋外スポーツ、サッカーや野球のグラウンドをもっと充実させてほしい。(二丁目・男・30代)

行政だけで考えると行政的な考えしかできない。民間からたくさんのアイデア(選択肢)をもらってから考えるべし。不要な土地=すぐ売却(財源確保)は慎重に考えるべきではと思う。いずれ建設のための仮設用地にもなる。(中央・男・40代)

廣田先生の講演はわかりやすかった。住民自治のことを考え、意見を聴きながら進めて欲しいと思いました。(南川崎・男性・50代)

アセットマネジメントをクローゼットに当てはめての説明はわかりやすかった。(八潮・男性・50代)

今後における公共施設の適正配置については、最初の段階において十分な検討が必要と感じる。パネルディスカッションの中で、市民のがまんも必要であるという意見に対し、施設の統合等については、このことについても留意する事が大切であると思う。(市外・男性・50代)

市民が積極的に参加できるように意識を変えていけるかが重要。行政内部を含む縦割的な関係性に横のつながりを高めることが重要。スピード感も重要だが、関係者が十分検討して納得できるだけの時間は必要。行政の仕事が多いと思うので、もっと市民と分担できれば良いのではないかと。

(市外・男性・40代)

第2回・3回と拝聴したい。(南後谷・男性・70代)

中央に集中することなく、各地域に必要な公共施設の整備・エリアマネジメントを推進して欲しい。積極的に必要用地の購入と不用地の売却などを進めて、市長が言っている住みやすさナンバーワンのまちづくりを進めてください。(大字大瀬・男性・50代)

少しでも市の公共施設が市民のためになるよう、私たちも意見を出していかなければいけないと感じました。(大曾根・女性・60代)

アセットマネジメント市民シンポジウム アンケート集計

かなり質の高いシンポジウムだったと思います。市民の意見を聞き合意形成がいかに大事か改めて認識した。藤井先生のクローゼットの話は非常にわかりやすかった。(八潮・男性・60代)

市民参加での維持管理の仕組みをつくってください。(伊草・男性・70代)

市民との合意形成ー市民の声を聴くことも大切だが、市としてどのようなサービスを提供していきたいかを示すことも大切だと思う。(市外・男性40代)

未利用市有地や市役所駐車場を時間貸し駐車場にして活用を図れるのでは。
(八潮・男性・40代)

エリアマネジメントについて大変わかりにくかった。事例をあげるなど、更にわかりやすく説明していくべきだろう。事例があり成果もあることがわかるとイメージもしやすく事業が進んでいこうと思う。全体を通して専門用語・カタカナなどが多く、わかりやすい言葉で市民に丁寧に説明するべきだと思う。
(不明)

本日は大変わかりやすいお話しをありがとうございました。希望が持てました。(市外・女性・50代)

行政目的と市民目線、市民としての役割を感じました。何度も広く市民の皆様の声を聴く機会をつくって欲しいと思います。(鶴ヶ曾根・女性・60代)

八潮市の人口も10年後には減少が見込まれているとのことなので、今後10年間(財源が減る前)のうちに強力に公共施設の再整備を進めて欲しい。中でも庁舎と学校、児童施設が緊急性が高いと思う。(中央・男性・40代)

まずは、市民の意見を多く聴くことが重要であると感じました。また、整備案等の募集を鋸南町のように全国から募集するなどの仕掛けも有効なのではないかと感じました。八潮市だけではないのでしょうか、公共施設を市民があまり利用していなという自治体は多数あるかと思います。市民が求める施設のあり方の把握が重要であると考えます。(市外・男性・40代)

市庁舎等老朽化施設がある一方、下水道、生活道路等のインフラ整備が遅れているのが八潮市。区画整理も30年前の計画に基づいてさらに今後20年かけて整備を進めていくという硬直的なまま。抜本から今、住民にとって何が必要かを官民で話し合うべき。(古新田・男性・70代)

アセット通信について、初心者にもわかるように「アセットとは」「アセットマネジメントとは」何かについて説明が欲しかった。(市外・男性・50代)

PPP・PFIの話が良くわかりました。(大曾根・男性・60代)

アセットマネジメント市民シンポジウム アンケート集計

官民連携は一部の民だけでなく、市民全体にPRする方法として今後事業を進めてください。現時点ではまだはっきりしなくても、廣田先生の話の中であったように、一人一人に話をする気持ちで広報について、しっかりと考えていただきたい。(八潮・女性・不明)

コンパクトシティであるため、施設の集約などにより、固定資産を減らしていくことが大切だと思う。民間売却や民間への貸付により、時代に合わせた可能性のある利活用ができればよい。トップ(市長)の力強いリーダーシップを引き続き期待したい。(市外・男性・30代)

少子化、高齢社会は必ずくる。20年から30年後のことを考えて施設の見直しを行って欲しい。完成後、全国の市町村のお手本となるよう、視察の来訪者が多数くるような設計が必要。30年後の生活、社会を考える斬新なアイデアが必要だと思います。(大曾根・男性・60代)

大山市長の素案の紹介等、非常に良かった。公共施設再配置の検討を願う。
(八條・男性・60代)

広田先生のお話の中であったトリアージの考え方が重要だと思いました。
(中央・女性・30代)

今後の人口減少時代に入り、いかにコンパクトできのう的に整備していくか。
(古新田・男性・60代)

参考になりました(市外・男性・50代)

基調講演の中で、ディベロッパーがPFIに消極的であること、設計事務所がファイナンスに弱いという指摘が気付きである。(市外・男性・50代)

初の参加で廣田の話の中で鳥の目虫の目というすごい言葉に目からうろこ。
(木曾根・男性・81才)

大山市長 エリアマネジメント官民連携さんせい。(木曾根・男性・81才)

八潮市のこれからの公共施設のけんせつについて先を考えてやらないと市民のむだにならない様にしてほしい(木曾根・男性・81才)

重要性を認識することができた。多くの市民に情報を積極的に発信するべき。
(八潮・男性・50代)

施設区分の仕分け、指定管理者の導入方法、最大限に生かすエリア空間活用、PPP・PFIの考え方(市外・男性・50代)

アセットマネジメント市民シンポジウム アンケート集計

整備のあり方と併せ、市民サービスの効率化、質を下げることなくコンパクトなサービスなど、市民サービスのあり方も一緒に検討していくことも必要と思います。

(南川崎・男性・50代)

色々の人の意見を聴いてもなかなかまとまらないと考える。市としての方向性、ポリシーを持って、この方針、方向で行くと腹を決めて推進しなければならないと考える。次の時代、世代のことを考えて…。(市外・男性・50代)

財政の面から全ての施設を維持し続けることは難しい。市民の理解(全ての市民の合意を得ることは難しいが)を得ながら、施設の統廃合を進めるべきである。特に市北部の学校については児童数が少ないことから、早急に進めるべきである。(緑町・男性・40代)

市民と一体となって整備していくことが大切(八條・男性・50代)

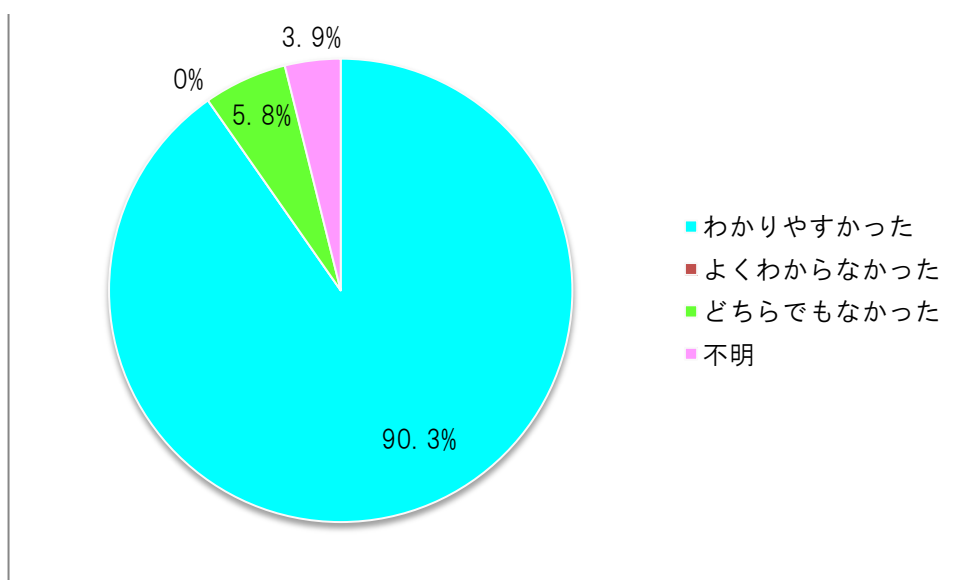
官民と連携するということ、行政と市民が一緒になってやることの意義を感じたシンポジウムでした。アセットマネジメントというと難しいですが、公共施設の再編・改築等を通した、まちづくりなのだと認識しました。(中央・女性・50代)

庁舎の複合化を検討するとのことですが、文化施設の複合でs値0.9の確保はできるのか心配しています。工事費や維持費が増えるのではないかと心配です。検討してください。

(二丁目・男性・50代)

質問2 シンポジウムの内容についてお伺いします。

1. わかりやすかった(93人) 2. よくわからなかった(0人)
3. どちらでもなかった(6人) 不明(4人)



質問3 あなたのお住まいをお伺いします。

八條(5人) 鶴ヶ曾根(2人) 伊草(3人) 新町 小作田 松之木 緑町(4人)

中馬場(1人) 八潮(13人) 木曾根(1人) 二丁目(7人) 南川崎(3人) 伊勢野(1人)
大字大瀬(1人) 古新田(2人) 垢(1人) 大瀬 茜町

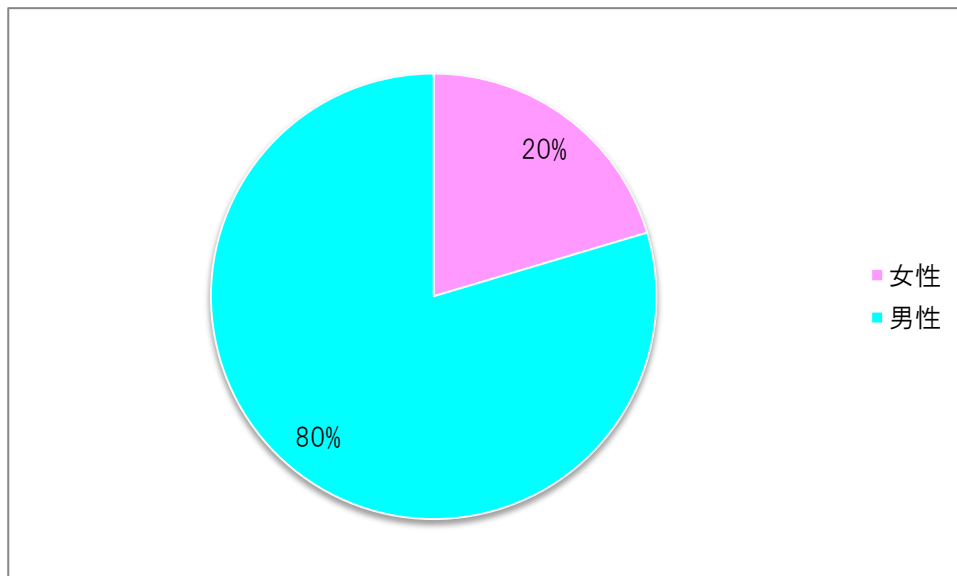
上馬場 中央(7人) 大原 浮塚 大曾根(9人) 西袋(2人) 柳之宮(1人)
南後谷(2人)

市外(37人) 不明(1人) 八條地域(14人)、潮止地域(30人)、八幡地域(21人)

アセットマネジメント市民シンポジウム アンケート集計

質問4 あなたの性別をお伺いします。

女性（21人） 男性（82人）



質問5 あなたの年代をお伺いします。

20代（1人） 30代（7人） 40代（25人） 50代（38人）
60代（14人） 70代（13人） 80代（2人） 不明（3人）

